

形式：オンラインセミナー（Live 配信）

補足：Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）

ジャンル：知財

講習会コード：t d s 2 0 2 5 1 2 1 0 h 1

特許情報を積極的に研究開発・新製品企画に活用したい技術者におすすめ！30 分から始められる『特許リーディング法』により技術情報を的確に押さえるポイントと、その情報の研究開発への活かし方、さらに他社の権利回避のためのノウハウを元富士フィルムの開発担当者が伝授します。

研究開発のヒントを掴むための『30 分から始める特許リーディング法』と 製品開発加速・他社権利回避のノウハウ

講師：株式会社 INVENTION labo 代表取締役（元 富士フィルム）田中 光利氏

●日程 2025年12月10日（水）10:30～16:30

講師WEBページ：<https://inventionlabo.com/>

●受講料 36,300円（税込／テキスト付）※9/12（金）までにお申込の場合、29,040円（2割引）となります

第一部 時間を生み出す『30 分から始める特許リーディング法』

『特許の効率的な調べ方・読み方～読む順序、意思を持って調べる、追試するつもりで読む～』

I. 効率的な読み方『特許リーディング法』の基礎

特許はなぜ読みにくいのか？その理由と読み方を知り、『さっと読む』『じっくり読む』それぞれをこなすためのスキルを身に着けて頂きます。

II. 効率的な調べ方

特許調査の基礎としての『複合コマンド検索』や、『キーワード簡易検索』の具体的な方法を解説します。また、昨今話題の生成AIツールを用いた特許調査についても紹介します。

III. 『30 分から始めよう』

特許を30分でさっと読むための調査プロセスやキーワードの考え方を具体的に説明します。

IV. 事例 特許リーディング法で調べる「ペロブスカイト太陽電池」

本講座は日本の製造業に在籍されている日本国籍の方（知財部含む）のみお申し込みを受け付けております。

第二部 特許情報の基礎的事項

『特許情報の研究開発への応用～隣接地の拡大を狙う、トークに騙されない～』

I. 情報は裏を取る習慣をつける

ネットなどからの誤情報や先入観に惑わされないための『裏の取り方』を具体的な事例とともに解説します。

II. 4つの事例にみる、新規事業・新規テーマでふまえるべきポイント～隣接地の拡大～

【臨床検査システム】【リチウムイオン電池】【高密度配線基板】【FPD】の四つの事例から新規事業・新規テーマにおいて踏まえるべきポイントと、その着想きっかけを得るため情報源として『ベンチマークの特許』や『業界内の具体的な課題情報』を解説します。

III. 自社のコンピテンスを見積もる手段の一つとしての特許情報

特許情報から自社の強みとして過去の技術、他部署の技術や実際の担当者を把握する方法が理解できます。

IV. リスクを想定する手段の一つとしての特許情報

事業に影響を与える重要項目や七つの競争要因（コトナーの5フォース+技術要因2）の検討の際の特許情報の活用方法を講義します。

V. 良く聞くフレーズと真偽～トークに騙されないために～

引用数を使った「特許資産指数」、IPランドスケープ、M&Aなどにおける特許情報の実態を紹介します。

第三部 攻めの姿勢を貫く他社権利回避のノウハウ

『他社権利回避は～追試と、ベストモード出願～』

I. 他社権利回避の基礎～問題特許が見つかったら～

問題特許が発生したときに『知っておきたい』書いてはいけない事項や権利範囲の調べ方、進退の判断基準をお伝えします。

II. 他社権利回避のアドバンス～追試によって活路を見出す～

追試で確かめるべき事項は何か？権利範囲はどこまでか？技術の横展開はできないか？活路を見出す方法を説明します。

III. 皆さんへのメッセージ～特許出願活動は何のために行うか？

『ロイヤリティ収入』と『創意工夫文化』の対立事項など、特許出願のあるべき姿と社内文化の醸成について講演します。

特許明細書は権利書部分（請求項他）と技術文献部分（実施例他）から出来ている。しかし、**知財関係テキストの多くは、権利書部分（請求項他）が中心**となっている。また多くの特許分析ツールでは、請求項、要約書、書誌事項を使用してカラーの図表が作成される。これらは**技術文献部分（実施例他）をほとんど含まないため、研究開発のヒントが直接掴めると感じる事は少ない**。これに対して、**実施例を中心に読んで行くと、興味を持って読み進められ、その情報が有機的に繋がる可能性が高い**。更により正確に速く読める。この読み方を「特許リーディング法」と呼んでいる。

この講義では「特許リーディング法」に関連し、次の3点について述べる：

- ①特許の効率的な調べ方・読み方～読む順序、意思を持って調べる、追試するつもりで読む～
- ②特許情報の研究開発への応用～隣接地の拡大を狙う、トークに騙されない～
- ③他社権利回避は～追試と、ベストモード出願～

講義の中で、売上が累積で〇〇円になった事業と、子会社・工場設立後に撤退した事業の差がどこにあったか実例で解説する。また演習やクイズによって習熟度向上を図っている。

＜お申込要項＞

FAX
03-6261-7924

下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください （※は必須です）

申込講座	2025/12/10	研究開発のヒントを掴むための『30 分から始める特許リーディング法』と 製品開発加速・他社権利回避のノウハウ		
会社名*				
所在地*	〒 (請求書等の送付先)			
参加者①	氏名*		TEL*	
	所属*		FAX	
	Email*	@	役職	
	会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない	(登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
参加者②	氏名*		TEL*	
	所属*		FAX	
	Email*	@	役職	
	会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない	(登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
支払方法*	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF 請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
支払予定日*	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
備考*				

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先 : entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

＜注意＞

- ① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

＜期日＞

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

*期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

＜方法＞

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店 (909)
口座番号	(普) 0973522
名義	株式会社テックデザイン

主 催 申込・問合先	名 称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/)		
	住 所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
	電 話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合)		